

平成 30 年度 上白根地域ケアプラザ事業実績評価

平成 30 年度の評価	
全事業共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちぐるみ」をキーワードに、ケアプラザ一体となって地域の取組を支援しています。</li> <li>・地域活動交流コーディネーターに欠員が生じた期間がありました。職員体制の安定化を図ってください。</li> <li>・今年度は、職員体制が安定しなかったこと等により、ケアプラザが支援チームのメンバーとしての役割を十分に担うことができませんでした。来年度は、安定した体制のもと、区や関係機関と協働しながら、ケアプラザの強みを発揮していくことを期待しています。</li> </ul>
地域活動交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・「こどもの居場所兼学習支援事業」は、開始から3年を経て地域に定着した事業となり、自主活動化の見通しが立ちました。また、事業をきっかけに、ケアプラザの子どもや障害に関する相談窓口としての機能の周知も進んでいます。今後も、相談対応と事業実施をリンクさせながら、取組を進めていってください。</li> <li>・こまめな修繕の実施やロビーへの新たな靴箱の整備など、利用者にとって使いやすい施設となるよう配慮しながら、施設運営に努めています。</li> </ul>
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・空き家活用を進めるため、健康測定会や健康講座を開催し、地域住民の参加を促しました。その後も活用検討会を定期的実施し、地域住民と協働した検討会を開催しました。</li> <li>・食事サービス提供団体が一同に会して情報交換する場に地域貢献を希望する施設を招き、今後の取組につなげる検討会を開催しました。</li> </ul>
地域包括支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・個別地域ケア会議では、個人の問題から地域の共通課題が見えてくる良質な内容を取り上げました。今後は介護予防を切り口に実現可能な課題解決に向け、5職種で連携して取り組んでいかれることを期待しています。</li> <li>・エリア内の医療機関との顔つなぎが少しずつ進んでいます。今後はさらに地域住民の健康課題について共有し、協力し合えるような関係作りに努めてください。</li> <li>・対応困難な事例も多い地区ですが、個別ケースの支援に活かせるよう関係機関や地域住民と連携し、ネットワークの構築に努めてください。</li> </ul>
<p>&lt; 評価 (S/A/Bの3段階) &gt;</p> <p style="text-align: center;">A</p>	